

石巻感染症情報



2025年感染症発生動向調査より 第4週 (2025年1月20日～2025年1月26日)
宮城県石巻保健所 疾病対策班 電話:0225-95-1430 発行日: 2025年1月31日

* 石巻保健所の感染症発生状況 *

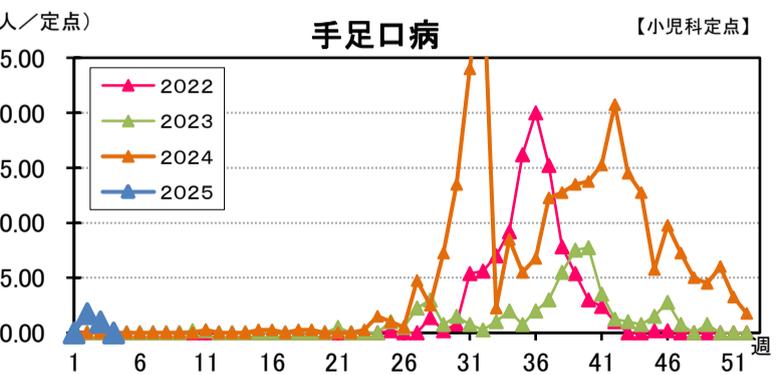
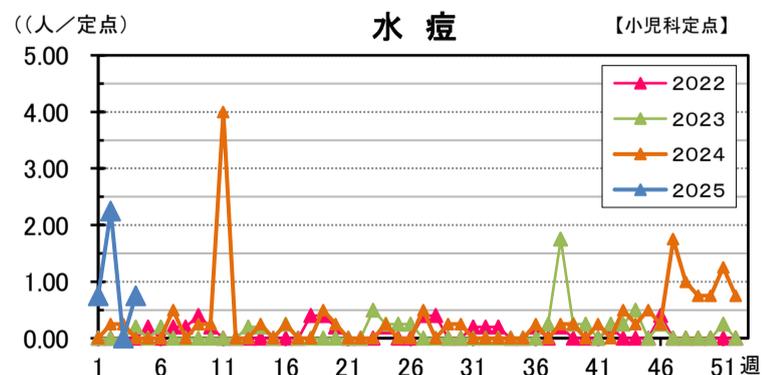
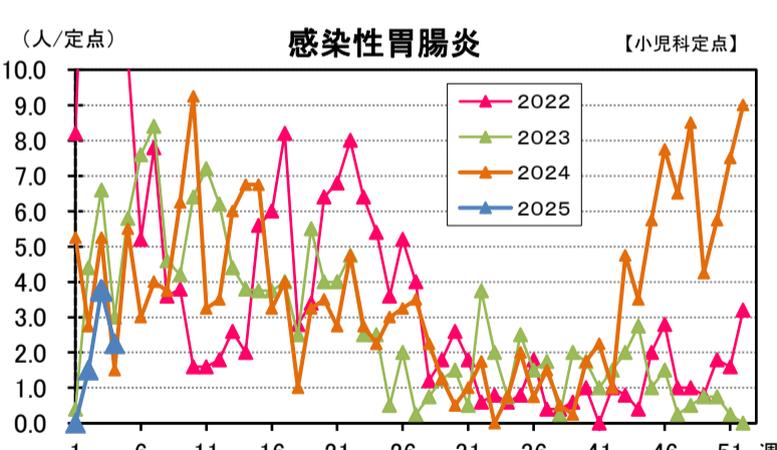
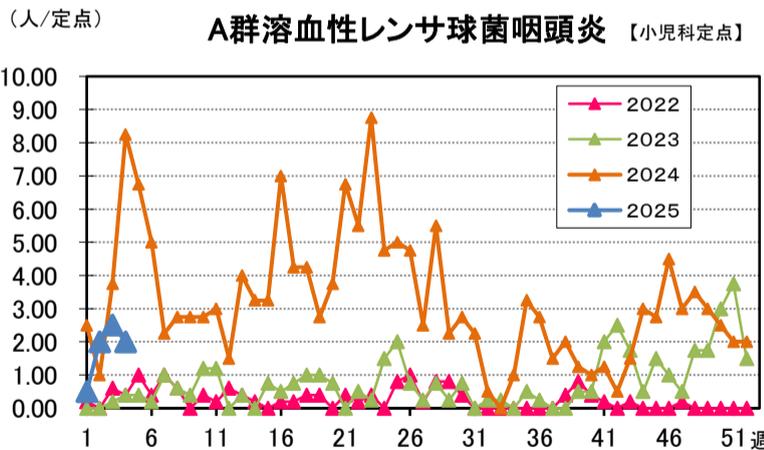
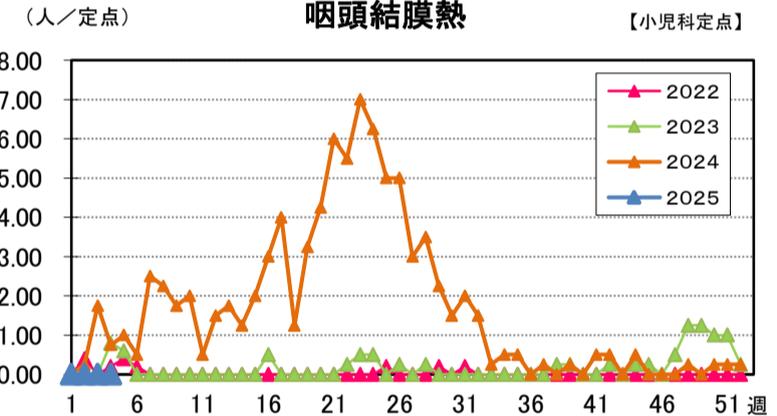
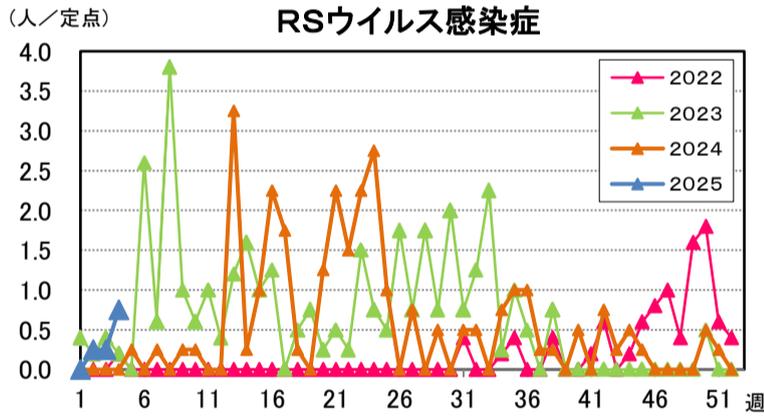
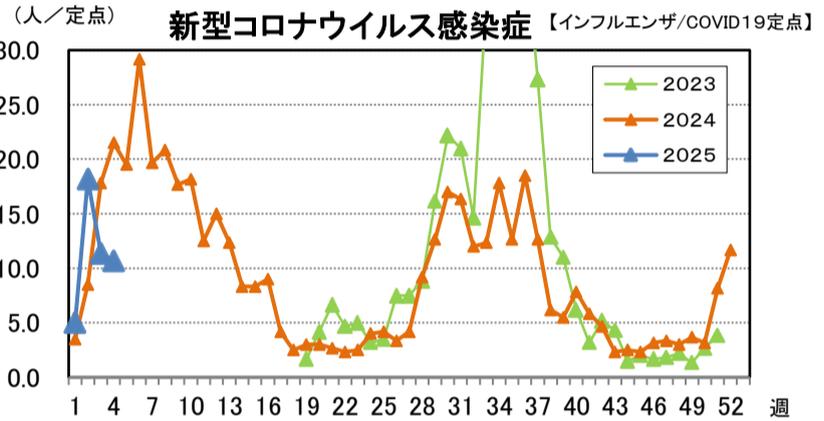
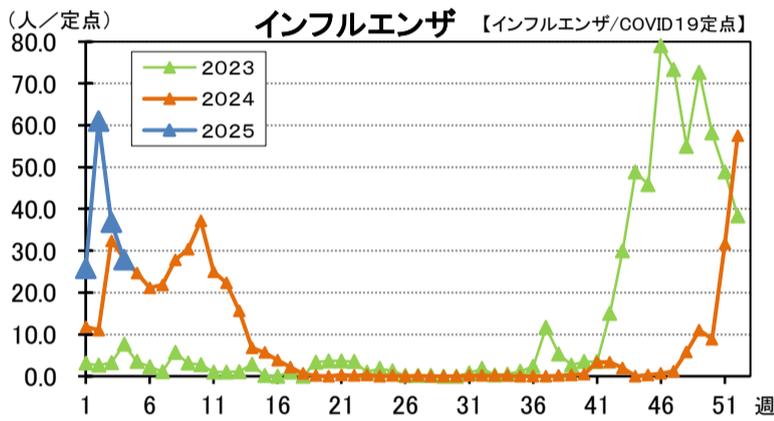
【全数報告疾患報告数】

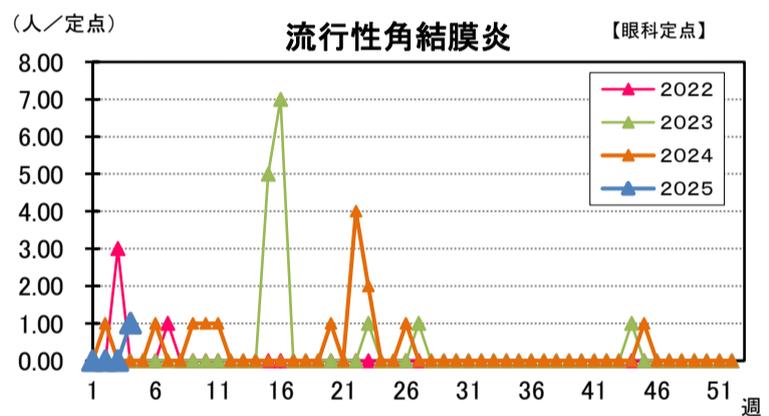
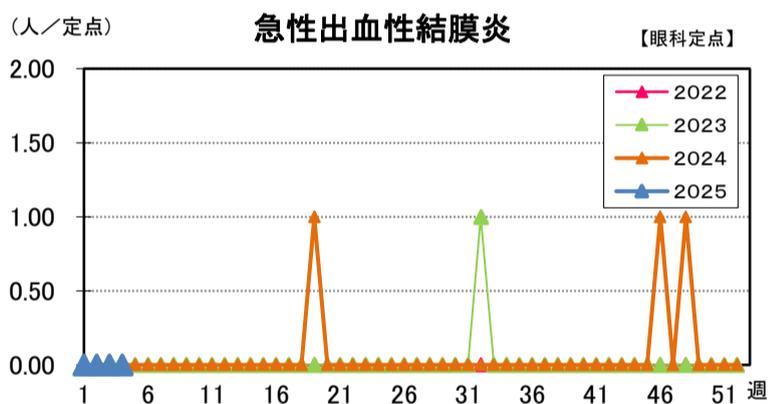
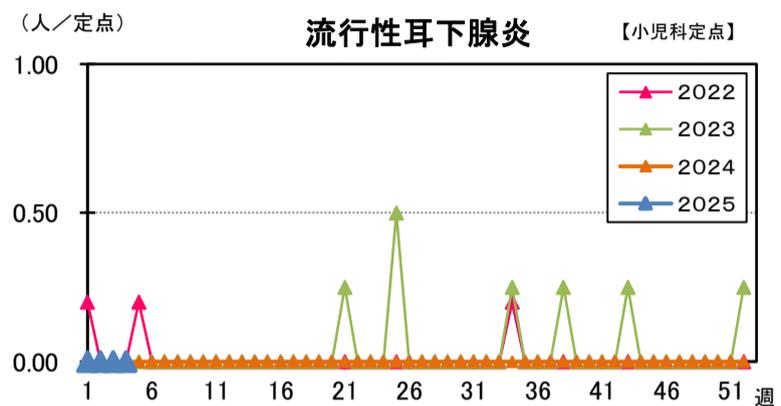
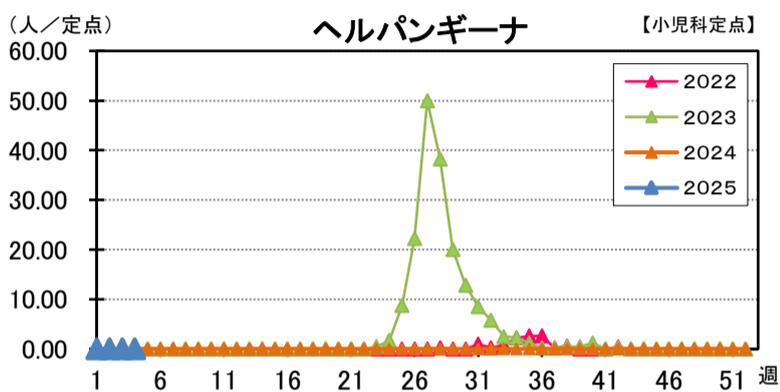
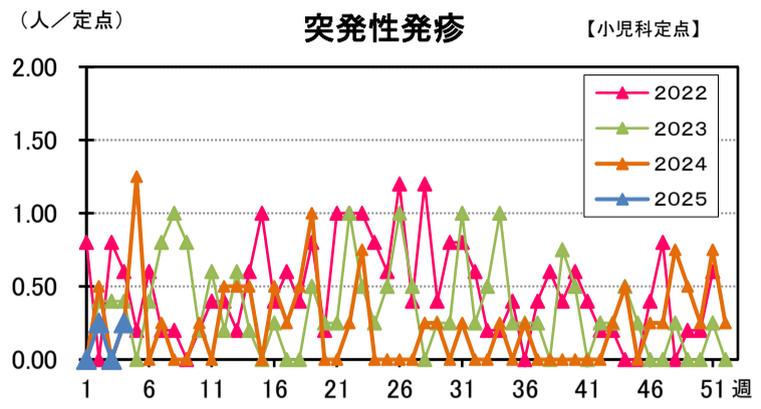
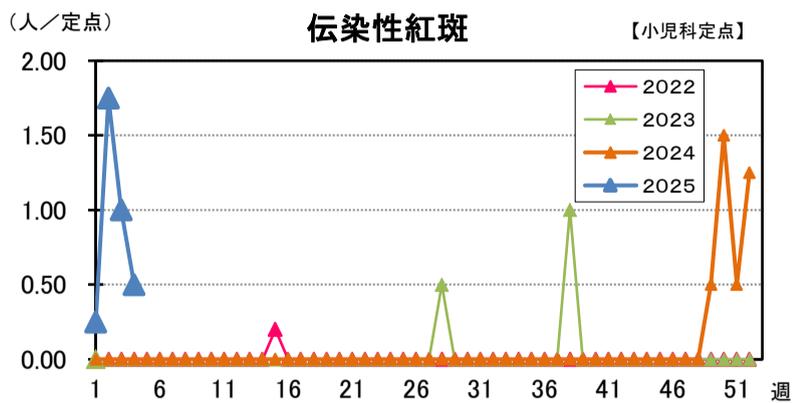
- ・1類感染症: 報告なし
- ・2類感染症: 報告なし
- ・3類感染症: 報告なし
- ・4類感染症: 報告なし
- ・5類感染症: 急性脳炎1件
- ・新型インフルエンザ等感染症: 報告なし

【警報・注意報・終息について】

警報継続中: インフルエンザ

* 石巻保健所感染症サーベイランス * 直近4年分の管内1定点医療機関当たりの報告人数





*** 今週の感染症トピックス: 急性脳炎**

【保健環境センターからのコメント】

インフルエンザは、全ての管内で警報レベルを継続中ですが、定点医療機関当たりの患者報告数が2週連続、入院例は3週連続して減少しています。新型コロナウイルス感染症は、大崎管内で定点当たりの患者報告数がわずかに減少したものの、県全体では前週に比べて約1.1倍に増加し、高い水準で推移しています。今後の動向を注視しましょう。

今週、インフルエンザ脳症疑い患者からインフルエンザウイルスなどの病原体を検出しました。インフルエンザ脳症は、患者の多くが小児や乳幼児で占められますが、高齢者の発症もみられます。意識障害、けいれん、異常言動・行動などが初期症状で、進行が早く注意が必要です。

【石巻保健所からのコメント】

急性脳炎の届出がありました。様々なウイルスが急性脳炎の原因になりますが、単純ヘルペス、ヒトヘルペスウイルス6型、エンテロウイルス、水痘帯状疱疹ウイルス、インフルエンザウイルスなどが多いといわれています。症状は、高熱に続き、意識障害やけいれん、異常行動などが突然出現します。

また、インフルエンザと新型コロナウイルス感染症の患者報告数は、2週連続で減少しましたが、流行は続いています。手洗いやマスクの着用、こまめな換気など基本的な感染対策を行いましょう。

宮城県(全域)、全国の発生動向につきましては、下記のホームページで御覧になれます。

宮城県⇒宮城県結核・感染症情報センター <https://www.pref.miyagi.jp/site/hokans/kansen-center.html>

全国⇒厚生労働省/国立感染症研究所感染症情報センター <https://www.niid.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>

